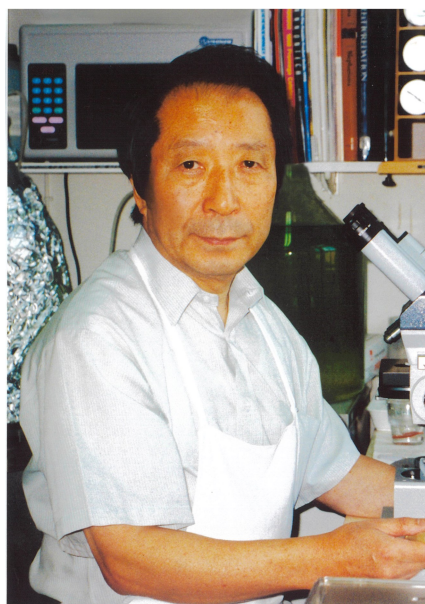


## 追悼 三宅章雄先生

高木由臣

本学会創立時からの会員であり、原生生物学界の世界的リーダーとして活躍してこられた三宅章雄先生が、2020年12月24日89歳の生涯を閉じられた。

先生は大阪市立大学助手時代に、「化学薬品による同じ接合型のゾウリムシ間の接合」という、“有性生殖”の意味を根源的に問う発見をされた。京都大学講師を経て、マックスプランク研究所(独)に移り、ブレファリズマで世界初の糖タンパク質としての性物質(ガモン)の精製という快挙を果たされ、その後、ピサ大学(伊)、ミュンスター大学(独)、カメリーノ大学(伊)で、同僚たちによる別種繊毛虫での性物質の発見に繋げた。日本では奈良女子大学で春本晃江・杉浦真由美さん達に継承されている。学恩に感謝・合掌。



ミュンスター大学 Klaus Heckmann 研究室にて